

平川 仁尚

名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター 助教

老年学・多職種ネットワークに基づく高齢者の生活見守りガイドブックの作成

高齢者の Quality of Life を向上させるためには医療的支援や福祉的支援のみでは不十分であり、各方面からの生活支援を統合する必要があるとの認識が医療関係者のみならず様々な分野の関係者に広がってきた。そのため、名古屋大学大学院医学系研究科老年科学教室「高齢者の生活全体を支えるネットワークを考える会」

(<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/geriatrics/gairon/>) は、名古屋地区の各方面の専門家を対象とした自主講座を開講してきた。本研究の目的は、こうした取り組みの成果である講義内容や関連資料を分析することによって、また、必要に応じて各方面の専門家から直接意見を聞くことによって、ケアマネージャーなど高齢者の生活支援に関わる人々の疑問や悩みに答えるガイドブックを作成することである。高齢者の生活支援に関する疑問や悩みの抽出のため、1) 「高齢者の生活全体を支えるネットワークを考える会」の会員に協力を依頼し、疑問や悩みを挙げてもらう、2) 高齢者の生活に関する悩み相談室を平川研究室(名古屋大学大学院医学系研究科老年科学教室 LTC 研究室) ホームページ内に立ち上げ、疑問や悩みを受け付ける、3) 自主講座の講義録から、多くの人が抱きそうな疑問や悩みを抽出する、などにより質問集を作成した。質問への回答の作成は、研究代表者が中心となって、自主講座のデータなどを基に行った。最終的に70の質問から成る Q & A 集となった。